

はびきの医療センター
第4回 看護セミナー

認知症知っところ一座

2017年12月16日

認知症看護認定看護師 福地 御富貴

はびきの医療 センター



昭和51年に「大阪府立羽曳野病院」
平成15年10月には
「大阪府立呼吸器・アレルギー医療セン
ター」平成29年4月
には「大阪はびきの医
療センター」と名称変
更するなど、幾多の変
遷を経ながら、半世紀
の歴史を歩んで参りま
した。

一通の手紙

私の母は73才で現在市内に一人暮らしをしています。

最近白内障の手術をしましたが、あまり改善がなく、何とか日常生活ができる程度の視力のようです。

DMでインシュリンを使用しコントロールはまずまずですが、昔から食事へのストレスは非常に強いものでありました。

膝も悪く、独りで歩行はできますが、エレベーターや階段は怖くて最近スーパーなどへの買い物も行きづらくなっているようです。

2年前にカラオケ喫茶の仕事を辞めてから、急に老け込んでしまいました。

昨年頃から徐々に動作が緩慢で、何をするにも時間がかかり、家の中の整理整頓ができなくなりました。

冷蔵庫や炊飯器のドアを開けたままだったり、洗濯した洋服をきちんとたたまずタンスに片づけるなど・・・

食事も作れますがとても時間がかかり、焦がすことも多いようです。

夏に財布を失くしたようですが、失くしたことは分かっている、叱られるからと内緒にしていました。

携帯電話や鍵を何度も確認させていますが、よく探しているようです。

会話の内容は特に問題なく、短期記憶もしっかりしています。

〇〇先生、これはやはり認知症の症状でしょうか？

歳を重ねると仕方ないのかもしれませんが、何をする
にも時間がかかり

もたもたしている姿は、娘として寂しく感じます。

認知症なら、何か対応できることがありますか？

専門医を受診したり、内服で症状を緩和できるもので
あれば教えていただけませんか？

認知症への理解

認知症は脳の病気です

認知症は死ぬ病気です

認知症になった人は苦しんでいます

本日お話しする内容

- 認知症、認知症患者へのイメージ
- 認知症とは
- アルツハイマー型認知症
- 認知症患者とのコミュニケーション方法
- 認知症看護の基本
- 地域で支える認知症

痴呆から認知症へ

あなたは 認知症に対して
どのようなイメージを持っていますか？

人が老いぼれて認知症になることを
「恥」だと考えていた

「痴」・・・おろかなこと
おろかもの

「呆」・・・おろかなこと。
ぼんやりしていること

(広辞苑第5版)

2004年 痴呆→認知症へと改称

家族が最初に気づいた認知症高齢者の日常生活の変化

- 同じことを何回も言ったり聞いたりする
- 財布を盗まれたと言う
- だらしなくなった
- いつも降りる駅なのに乗り過ごした
- 夜中に急に起き出して騒いだ
- 置き忘れやしまい忘れが目立つ
- 計算の間違いが多くなった
- 物の名前が出てこなくなった
- ささいなことで怒りっぽくなった

(N=123)

東京都福祉局「高齢者の生活実態及び健康に関する調査・専門調査報告書」1995より

認知症高齢者の心理的特徴

- 自分でも記憶が徐々に失われていることを感じている
- 記憶を失う、自分自身を失うという大きな
苦しみ、恐怖、不安、悲しみを感じている
- それらの体験の中で、何とか記憶の変化に適応しようと、
自分なりに一生懸命努力している

急性期病院で治療を受ける認知症高齢者の看護

2013 鈴木みずえ他より抜粋

認知症の人の言葉

「身体にいっぱい穴が開いているのか、記憶が落ちこぼれる」

「（時間の）長さが分らない。さっきが今で、今は・・・

今も今か？」

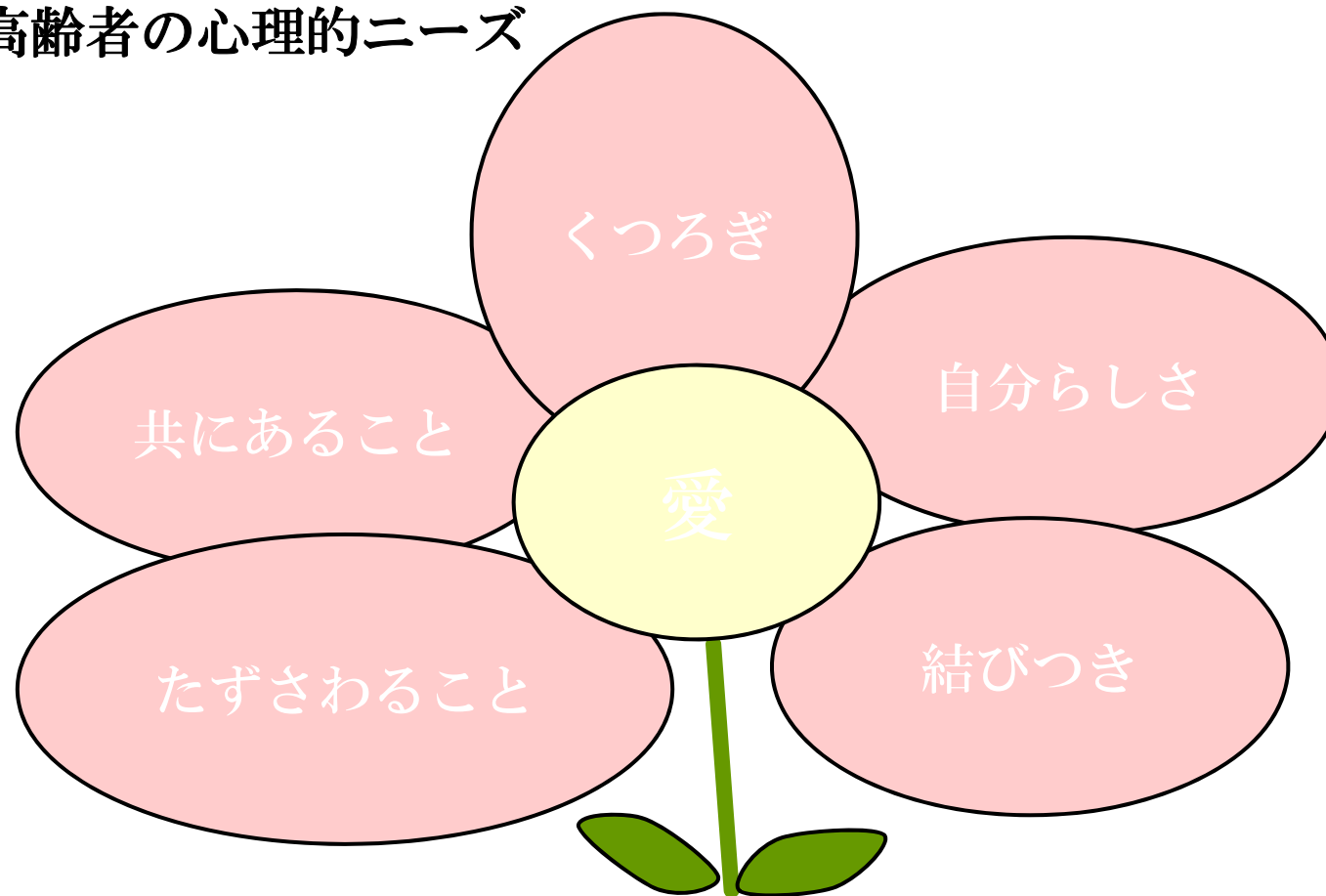
「料理のことだけど、これを作ろうと思うが手続きが分らない」

認知症のご本人が読む本

医療法人 藤本クリニック 藤本直樹/奥村典子より

パーソンセンタードケア

認知症高齢者の心理的ニーズ



「大府センター式」コミュニケーションパック、2009より

認知症とは

認知症とは、一度正常に達した**認知機能**が後天的な脳の障害によって持続的に低下し、日常生活や社会生活に支障をきたすようになった状態を言い、それが意識障害のないときに見られる。

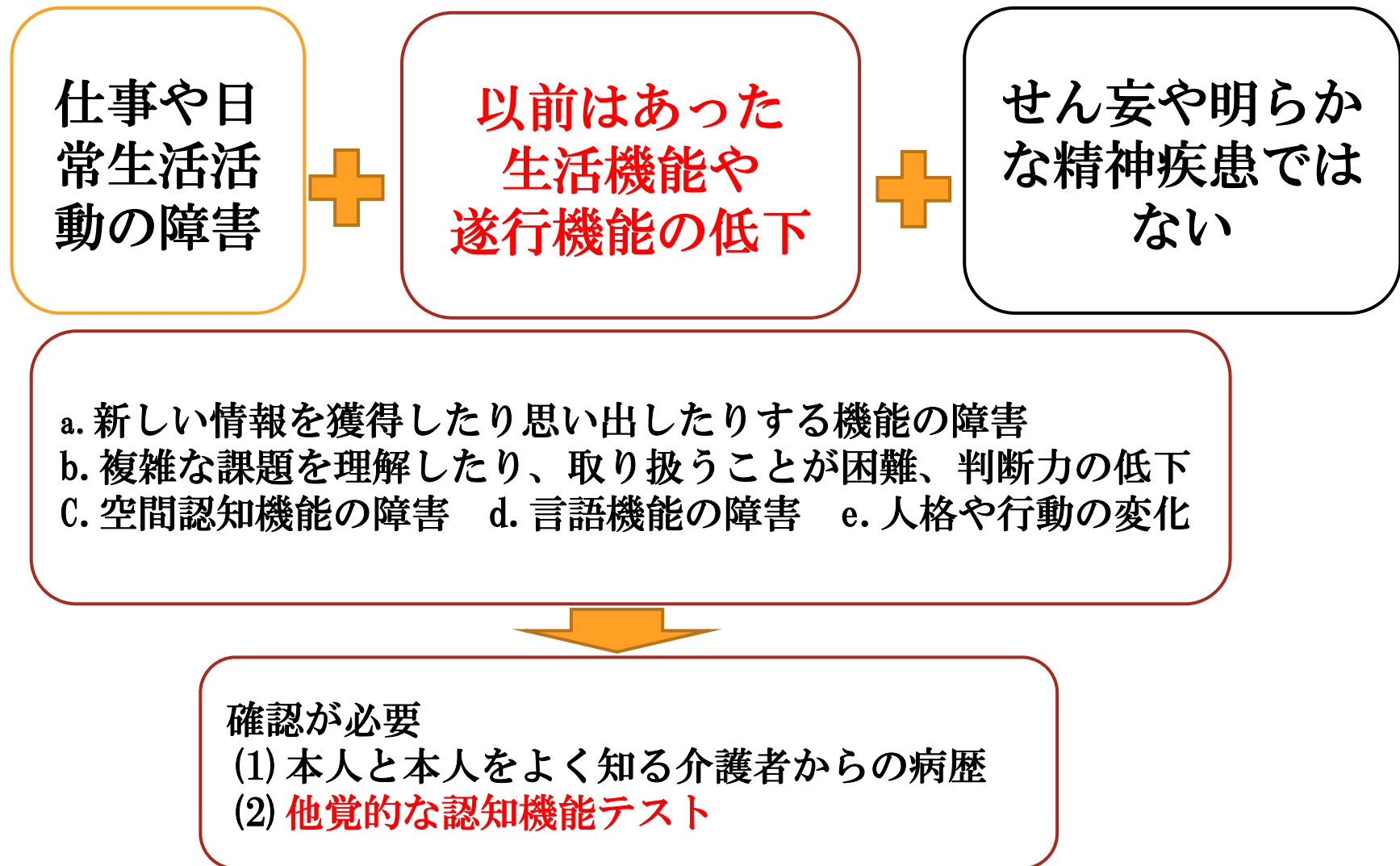
認知機能とは？

- 判断する
- 言葉や生活用品を正しく認識する
- 言葉や生活用品を円滑に使用する
- 物事を計画し手順に従って行う
- 記憶する

記憶以外の主な認知機能障害

見当識障害 (時間・場所)	時間や場所の感覚の障害
遂行機能障害 (実行機能障害)	計画的に段取りよく物事を 進める力の障害
失語	言葉がうまく使えない
失行	運動機能が障害されていないのに 動作がうまくできない
失認	感覚器の障害はないのに 物の見分けがつかない

最近の認知症の診断基準



認知症の人がたどる経過と入院



どの時期、段階（ステージ）での入院なのか、認知症によっておきている本人の暮らしの変化や有する力に配慮・留意した対応が必要となる

参考：永田久美子監修・著：認知症の人の地域包括ケア、日本看護協会出版会、P12-13、2006

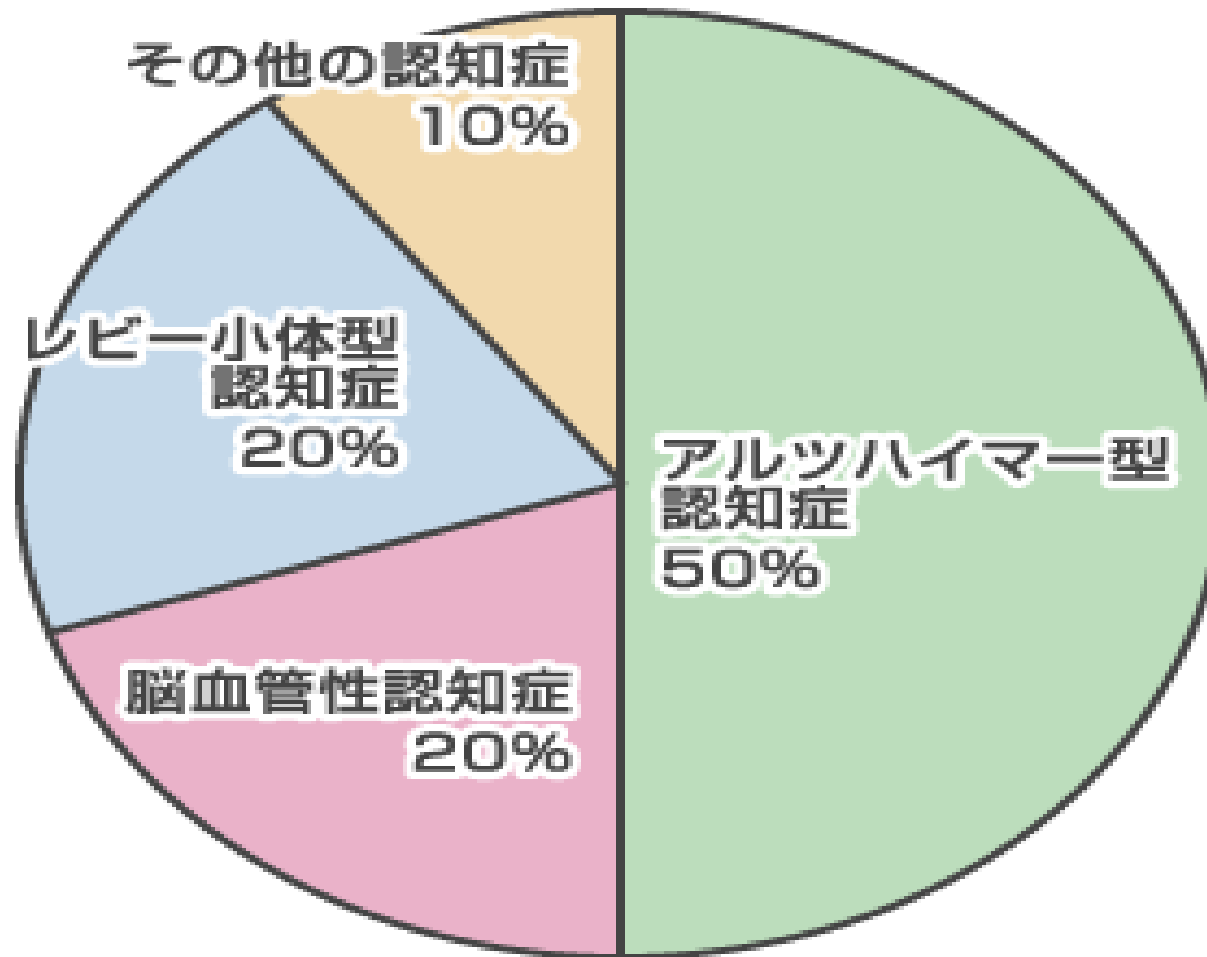
認知症の原因疾患

- アルツハイマー型認知症
- 血管性認知症
- レビー小体型認知症
- 前頭側頭葉変性症
- その他の認知症

可逆性の疾患 (治る可能性がある)

- 甲状腺機能低下症
- 慢性硬膜下血腫
- 正常圧水頭症
- ビタミン欠乏症

三大認知症

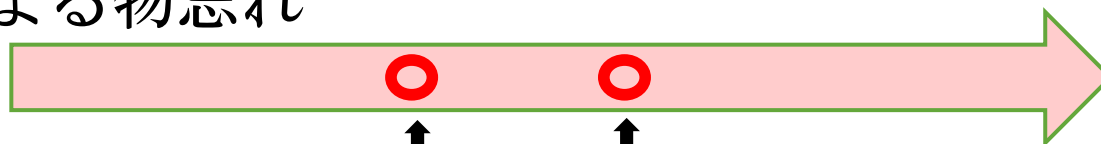


大阪認知症外来CAMより

認知症者の記憶障害の特徴

加齢による物忘れ

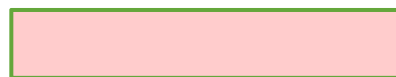
記憶の帯



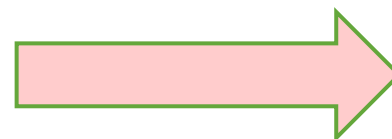
健康な物忘れ

認知症による記憶の障害

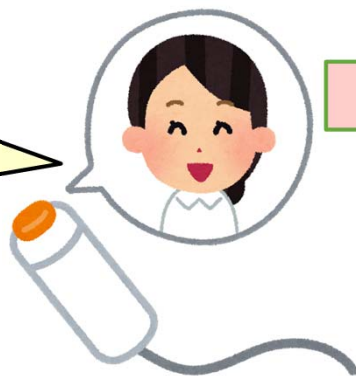
記憶の帯



抜け落ちる



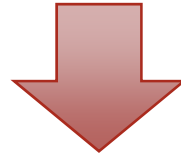
ナースコール
押してく
ださいね



何かあつ
たっけ？



色々なことが不安だ・・・



「とりつくろい現象」

テレビを1日見ている
も・・・
「テレビを見てない」

新聞を読んでいる
「今日は新聞読んでい
ない」

質問されて答えられない
と・・・
「今日は体調が悪いんだ」

アルツハイマー型認知症・初期

記憶	理解度	発言・言語機能	社会機能
・時間に関する見当識を失う ・最近得たばかりの情報を覚えていない ・5項目のリスト又は電話番号を覚えていない	・スピードの速い話、あるいは騒音や気が散る環境の中での話は理解しずらくなる ・抽象的な会話や皮肉は理解できなくなる	・物の名前がすぐに出てこない ・砂糖を塩など、関連する語を使う	その時の会話に関心を持ち続けられなくなる

出典：認知症の人々の看護 中島紀恵子他



11月15日
水曜日お昼の
お食事です

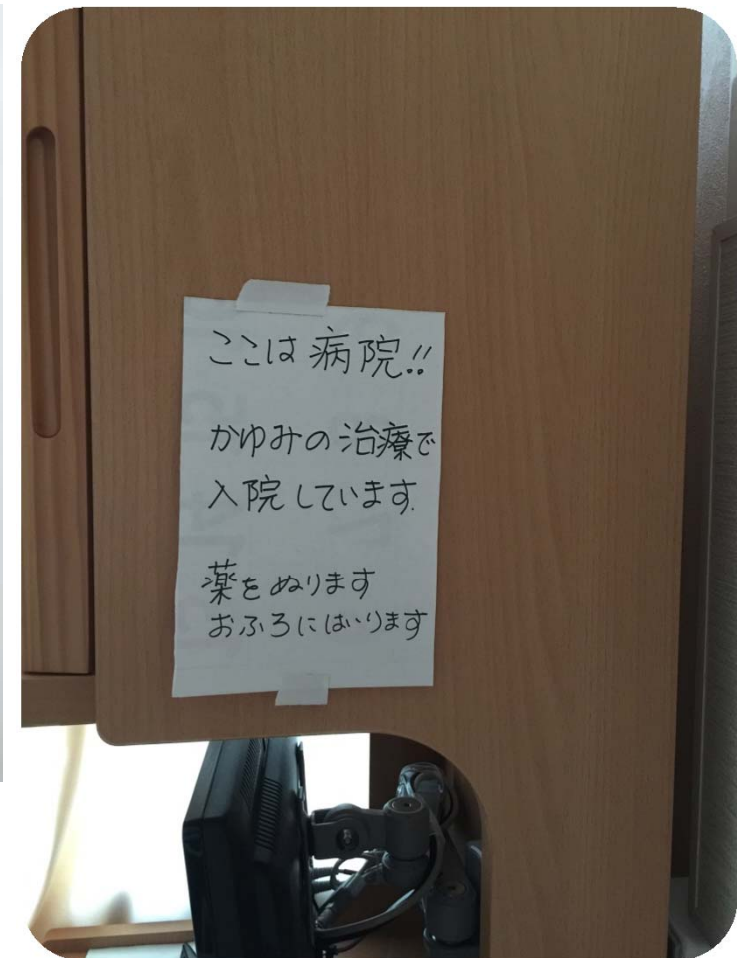
トイレまで歩ける
ようになると退院
できます



#114487346

アルツハイマー型認知症・中期

記憶	理解度	発言・言語機能	社会機能
・ 時間・場所に対する見当識を失う ・ あまり馴染みのない人の名前がわからなくなる ・ 3つの指示事項が覚えられない	・ 長めの会話を理解できない ・ 読むことはできるが、読んだ内容を理解できなくなる	・ 会話に滑らかさがなくなる ・ 声が小さくなる ・ 発声による表情が失われる	・ 質問が少なくなる ・ 会話が少なくなる ・ 目を合わさなくなる



手続き記憶



pixta.jp - 3380842

アルツハイマー型認知症・後期

記憶	理解度	発言・言語機能	社会機能
・時間、場所、人に対する見当識を失う ・新しい記憶ができなくなる ・家族の者がだれかわからなくなる	・ほとんどの言葉の意味が理解できなくなる	・文章をお終わらせられなくなる ・全く話さなくなる	・意思伝達についての明らかな願望がなくなる

出典：認知症の人々の看護 中島紀恵子他

非言語的コミュニケーション

共感的理解

①



②



③



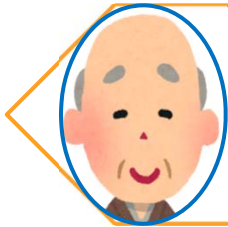
④



⑤



認知症の人に対するコミュニケーションの基本



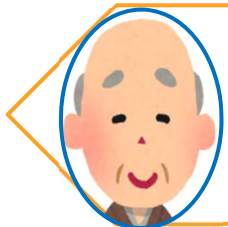
やさしい笑顔・やさしい対応

言葉より伝わります



自尊心を傷つけない

叱らない、恥をかかせない



情報は簡潔に伝える

短い文で具体的に



分かる言葉を使う

その人の生きている世界で分かる言葉を使ってみる

認知症患者への看護の基本

- 一人の人であることを再認識する
- 非言語的コミュニケーションを重視する
- 何でも認知症のせいにはしない
- 自分の感情や雰囲気コントロールする

H29年度 認知症看護対応力向上研修より

一人の人であることを再認識する

「認知症」の人は・・・

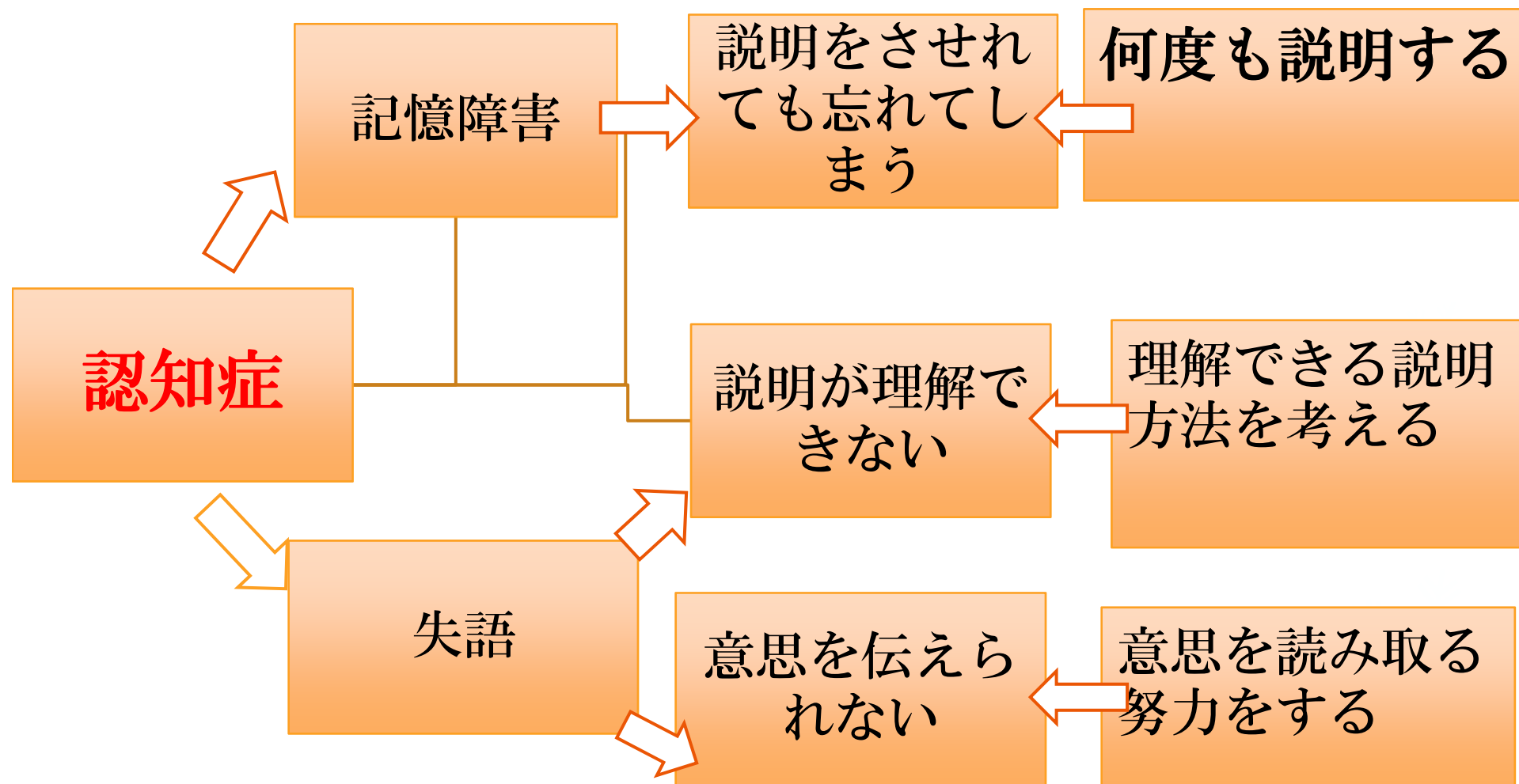
認知症の疾患に罹患しているだけである

私たちと変わらない意思を持った一人の人

認知症になってもできることはたくさんある

認知症というフィルターを通さないで
一人の人として向き合う
できることを延ばす関わりをする

非言語的コミュニケーションを重視する



何でも認知症のせいにならない

●できないのは認知症が原因？

●他に考えられる原因は？

加齢変化？ ADLの低下？

認知症以外の疾患？ 本人に合わない環境？

認知症が原因と考えてしまうと
医療者側の思考が停止してしまいます

自分の感情や雰囲気コントロールする



分からないことが
増える

感情は生きている

他者の表情や行動に
敏感になる



安心感を与えるコミュニケーション

- 一人ひとりのコミュニケーションの方法は違います
- 介護者の表情、動作から感じ取ります
- 「あなたの話を聞いていますよ」
- 「あなたの話わかりたいです」そんなメッセージを伝えて」ください」

認知症になっても
「かけがえのない大切な人」です

- 認知症の症状に一番苦しんでいるのは認知症の人自身です
- 認知症の症状により生きづらくなり、不安や恐怖を感じています
- 認知症の人を変えようとするのではなく、私たちが工夫することが大切です

地域で支える認知症

認知症施策推進総合戦略

新オレンジプラン

～認知症高齢者等にやさしい地域づくり～

H27年1月発表

基本的な考え方

認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができる社会の実現を目指す

地域包括支援センター

地域で暮らしていくさまざまな相談にのります

(総合相談支援業務)

- 地域包括支援センターでは、介護に関する相談や心配ごと、悩み以外にも健康や福祉、医療や生活に関することなどの相談に応じており、相談の内容に応じて適切なサービスや機関、制度への利用につなげます。
- また、身近な地域でも相談を受けていただけるよう、在宅介護支援センターでも相談窓口を開設していますのでご利用ください。

羽曳野市保健福祉部保険健康室地域包括支援課

高齢者福祉ガイドブックより

みなさんの権利を守ります（権利擁護業務） 高齢者虐待の防止

地域包括支援センターでは、高齢者虐待防止の相談窓口として対応しています。
虐待事例を把握した場合は関係機関と連携し、支援体制をつくります。

羽曳野市保健福祉部保険健康室地域包括支援課

高齢者福祉ガイドブックより

徘徊高齢者 SOS ネットワーク

羽曳野市見守りネットワークシール

緊急通報システム

認知症サポーター養成事業

認知症知っとこ～座（講座）

- 在宅で高齢者を介護している家族の方、介護について学びたい方、地域の方等を対象とした家族介護者教室を市内のグループホームで開催しています。
認知症や認知症介護についての理解を深め、日頃の疑問点や対応方法について専門的に学んでいただくことで、少しでも介護負担を軽減することができるように取り組んでいます。
また、介護者同士はもとより地域の方や介護について学びたい方が交流できるような内容を工夫しています。
- 開催場所・時間等詳細については「広報はびきの」に掲載しますのでご確認ください。（不定期開催）

羽曳野市保健福祉部保険健康室地域包括支援課

高齢者福祉ガイドブックより

手紙
～親愛なる子供たちへ～

第一学習社
生活ハンドブック 2016より

年老いた私が ある日 今までの私と違ったとしても
どうかそのままの私のことを理解してほしい

私が服の上に食べ物をこぼしても 靴ひもを結び忘れても
あなたに色んなことを教えたように見守ってほしい

あなたと話す時 同じ話を何度も何度も繰り返しても
その結末をどうかさえぎらずにうなずいて欲しい

あなたにせがまれて繰り返し読んだ絵本のあたたかな結
末はいつも同じでも私の心を平和にしてくれた

悲しい事ではないんだ 消え去っていくように見える

私の心へと励ましのまなざしを向けてほしい

楽しいひと時に 私が思わず下着を濡らしてしまったり
お風呂に入るのを嫌がるときは思い出して欲しい

あなたを追い回し 何度も着替えさせたり 様々な理由をつけていやがるあなたとお風呂に入った 懐かしい日のことを

悲しい事ではないんだ 旅立ちの準備をしている私に
祝福の祈りを捧げて欲しい

いずれ歯も弱り 飲み込む事さえ出来なくなるかも知れない

足も衰えて立ち上がる事すら出来なくなったら

あなたが か弱い足で立ち上がろうと 私に助けを求めたようによろめく私に どうかあなたの手を握らせて欲しい

私の姿を見て 悲しんだり 自分が無力だと思わないで欲しい

あなたを抱きしめる力がないのを知るのはつらい事だけど私を理解して支えてくれる心だけを持っていて欲しい

きっとそれだけでそれだけで 私には勇気がわいてくるのです

あなたの人生の始まりに私がしっかりと付き添ったように
私の人生の終わりに少しでも付き添って欲しい
あなたが生まれてくれたことで私が受けた多くの喜びと
あなたに対する変わらぬ愛を持って笑顔で答えたい
私の子供たちへ
愛する子供たちへ

引用・参考文献

- 新版 認知症の人々の看護 責任編集 中島紀恵子 編集 太田喜久子
- 急性期病院でのステップアップ認知症看護 著者鈴木みずえ
- 認知症ケアガイドブック 編集 公益社団法人日本看護協会
- 認知症ガイドライン2010 医学書院
- 平成29年度 認知症看護対応力向上研修 一般社団法人日本老年看護学会
- 羽曳野市 平成29年度版 高齢者福祉ガイドブック
- <http://www.mental-navi.net/ninchisho/rikai/shojo.html>

